



あおやま

医療安全対策勉強会を開催しました！

臨床工学技士 後藤 隆道

今回は「ヒヤリハット」について勉強しました。
ヒヤリハットとは、重大な災害や事故に直結する一歩手前の出来事のことを指します。
 思いがけない出来事に「ヒヤリ」としたり、事故寸前のミスに「ハッ」としたりすることが名前の由来です。そのためヒヤリハットの発生を予防していく事で、その先にある重大な医療事故を無くしていくことが出来ると考えられます。
 ヒヤリハットは多くの場合、勘違いや思い込みから発生するものであるため「確認する」という事が重要になってきます。その時に確認の基本である「指差し確認」「声出し確認」を実施することで、発生件数を大きく減少させることが出来ます。
 これら確認の基本はこれまでの業務工程を大きく変えることなく、各々の意識付けにより実施する事ができます。
 確実に実施し院内全体でヒヤリハット及び医療事故に気をつけたいと思います。



お願い

「喉の痛み・咳・倦怠感」
 などある方は院内に入らず、
 まず電話にて相談をお願いします。

電話 0823-71-0151

春がそこまで来ますよ～

3月3日は「ひなまつり」

栄養師 藤井 未菜

ひなまつりは桃の節句とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸福を願い「ひな人形」を飾ったり、料理を食べたりしてお祝いする行事です。

代表的なもので、**ひし餅（菱餅）**や**ひなあられ**、**白酒**、**はまぐりのお吸い物**などが食べられます。

なかでも、**ひし餅**や**白酒**はひな人形へのお供え物として共に飾られてきました。
ひし餅が**3色**になっているのはそれぞれに意味があり、**桃色**は「**魔除け**」を、**白色**は「**長寿・子孫繁栄**」を**緑色**は「**厄除け・健康**」の願いが込められています。ひなあられもひし餅と同じく、3色に色付けされたお米のお菓子です。
 元々は、ひし餅を外出した先でも手軽に食べられるように砕いて作られていました。

ひなまつりの歌にも登場する**白酒**にも**厄除け**の意味があり、江戸時代の頃から飲まれるようになったようです。

はまぐりは**良縁の縁起物**で知られ、ちょうど旬をむかえている食材です。

青山病院では、ひなまつりの行事食として

3月3日に**ちらし寿司**、**すまし汁**、

ひなあられ等を予定しています。

お楽しみに！

新芽



虹

